

1. 九州国際テクノフェア ICT2006 における医療 I T に関する講演会
(イベント番号 172)

日時：2006年10月25日

場所：西日本総合展示場、ICT推進室

北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号

2. イベント概要

【目的】

2006年10月25日ー27日に、北九州小倉市で開催された九州国際テクノフェア ICT2006 (<http://www.it-kyushu.net/>) において、日本遠隔医療学会と北九州医療IT研究会の共催で、「IT新改革戦略における遠隔医療と電子カルテネットワークの現状と将来展望」と題して、遠隔医療セミナーを開催した。

九州国際テクノフェアの会場は、NICTの九州リサーチセンターの拠点であり、JGNIIを用いてのセミナーを開催する場所として大変適している。セミナーの内容の詳細は添付するプログラムに記載してあるが、これまでJGNIIを利用して遠隔医療に積極的に取り組んでいる大学(札幌医大、香川大学医学部、鹿児島大学医学部)から、遠隔で講演をしていただくと共に、JGNIIの全体像とその意義を理解していただいた。

注：九州国際テクノフェア ICT2006 には、西日本のITに関連する多数の企業・技術者、そしてITに関心の高い医療機関の方々が参加している。

3. 【内容】

JGNIIを介して会場と香川大学医学部、ならびに札幌医科大学を結び、ライブで両大学における医療ITへの取り組みと今後の展望に関して解説した。またそれと平行して、インターネットを介してのテレビ会議システムを利用して、岩手県釜石市、そして東京から講演を行った。(http://www.it-kyushu.net/semi/u_semi_to.cgi?up_semi1=10109)
実際には、15時から企業向け、19時から医療関係者向けとして計2回のセミナーを開催した。

【第1部】 企業関係者向け 日本総合展示場 新館 特設セミナー会場B で 4演題

【第2部】 医療関係者向け ヒューマンメディア財団 ICT推進室 で 6演題

1. 日本遠隔医療学会を紹介するとともに、これまでの遠隔医療発展の歴史を解説する。
2. 総務省が進める超高速ネットワークで、かつ世界最大級のIPV6のテストベッドであるJGNIIのネットワークを介して、札幌医大、香川大学医学部、鹿児島大学医学部との間でライブで中継しながら、香川と北海道、鹿児島における医療ITへの取り組みを解説した。

3. 国際医療福祉大学と岩手県立釜石病院からは、通常のインターネット回線とTV電話システムを利用して講演を行った。

4. 【出席者】

【第1部】 企業関係者 約50名前後

【第2部】 医療関係者 約30名前後

合計 80名前後

5. 【日時等】

【第1部】 平成18年10月25日（木） 15:00～17:00

【第2部】 平成18年10月25日（木） 19:00～21:30

6. 【実施の評価等】

今回セミナーを開催した九州国際テクノフェアの会場は、NICTの九州リサーチセンターの拠点でもあり、インターネットはもちろん、JGNIIを用いた遠隔講演を実施する上で最適な環境であった。参加した企業、医療関係者のITへの関心も高く、遠隔医療の重要性と今後の可能性を啓蒙できた。また、インターネット回線を用いたTV会議システムを同時に並行して利用することにより、広帯域のJGNIIによる高精細動画伝送の技術の性、そしてJGNIIの最大の特徴であるIPv6のテストベッドとしての意義についても十分アピールできたと感じている。

7. 【写真】

1) 八幡先生の開会挨拶【第1部】

2) 香川大学医学部との間でJGNIIを接続している画面【第1部】

3) 札幌医大との間でJGNIIを接続している画面【第2部】

4) 鹿児島大学医学部との間でJGNIIを接続している画面【第2部】

5) インターネット回線を用いたTV会議システムにより接続している画面【第2部】

8. 【資料】

セミナーのプログラム



1) 八幡先生の開会挨拶【第1部】



2) 香川大学医学部（横井先生）との間でJGNIIを接続している画面【第1部】
 (DV-CUBE 使用)



3) 札幌医大（辰巳先生）との間で JGNII を接続している画面【第2部】
（DV-CUBE 使用）



4) 鹿児島大学医学部（村永先生）との間で JGNII を接続している画面【第2部】
（IP700 使用）



5) 国際医療福祉大学（長谷川先生）、岩手県立釜石病院（小笠原先生）とインターネット回線を用いたTV会議システムにより接続している画面【第2部】
(nice to meet you 使用, <https://www.nice2meet.us/ja/>)

8. 【資料】当日のプログラム

遠隔医療学会・北九州医療 IT 研究会遠隔医療セミナー開催のお知らせ

【九州国際テクノフェア ICT2006】 <http://www.it-kyushu.net>

【テーマ】

「IT 新改革戦略における遠隔医療と電子カルテネットワークの現状と今後の展望」

日本遠隔医療学会、北九州医療 IT 研究会共同開催

内 容: 「IT 新改革戦略」では、医療 IT、特に遠隔医療と電子カルテネットワークを全国に普及させることが最重要課題とされている。超高速ネットワーク「JGNII」を用いて、札幌医科大学・香川大学医学部、鹿児島大学医学部と会場をライブで結び、最近急速に進みつつある遠隔医療と電子カルテネットワークに関して紹介し、セキュリティ確保に関して解説する。また、インターネット回線を用いたTV会議システムを用いて、国際医療福祉大、ならびに岩手県立釜石病院からもライブで講演する。

【第1部】企業向け

日時：10月25日（水）15:00～17:00

会場：西日本総合展示場 新館 特設セミナー会場B （北九州市小倉北区浅野3-8-1）

座長 ヒューマンメディア財団専任主席研究員 八幡勝也

香川大学医学部附属病院医療情報部教授 原 量宏

1. 座長講演 香川大学医学部附属病院医療情報部教授 原 量宏
IT新改革戦略における遠隔医療学会と電子カルテネットワーク
2. 国際医療福祉大学情報教育センター 助教授 長谷川高志
日本遠隔医療学会のご紹介をかねて、遠隔医療のこれまでの歴史と今後の展開
(インターネット回線によるTV会議システム)
3. 香川大学医学部附属病院医療情報部講師 横井英人 (JGNIIによる遠隔出演)
香川県で取り組む遠隔医療ネットワークの紹介
4. 札幌医科大学生体情報形態学教授 辰巳治之 (JGNIIによる遠隔出演)
札幌医大で取り組むIPv6を用いた医療ITプロジェクト

【第2部】医療向け

日時：10月25日（水）19:00～21:00

会場：ヒューマンメディア財団 ICT推進室（北九州市小倉北区浅野3-8-1
AIMビル7F）

座長 ヒューマンメディア財団専任主席研究員 八幡勝也
香川大学医学部附属病院医療情報部教授 原 量宏

1. 座長講演 香川大学医学部附属病院医療情報部教授 原 量宏
IT新改革戦略における遠隔医療学会と電子カルテネットワーク
2. 国際医療福祉大学情報教育センター 助教授 長谷川高志
日本遠隔医療学会のご紹介をかねて、遠隔医療のこれまでの歴史と今後の展開
(インターネット回線によるTV会議システム)
3. 岩手立釜石病院副院長 小笠原敏浩
岩手県の周産期医療の現状と今後の展開
(インターネット回線によるTV会議システム)
4. 香川大学医学部附属病院医療情報部講師 横井英人 (JGNIIによる遠隔出演)
香川県で取り組む遠隔医療ネットワークの紹介
5. 札幌医科大学生体情報形態学教授 辰巳治之 (JGNIIによる遠隔出演)
札幌医大で取り組むIPv6を用いた医療ITプロジェクト
6. 鹿児島大学医療情報部助手 村永文学 (JGNIIによる遠隔出演)
鹿児島大学における離島へき地医療を志す医師育成支援の現状と今後の展望

以上